



NEWS LETTER

三役・監事会議をしました

8月8日(金)富山県アイバンク事務局にて、三役(木村理事長、牧副理事長、森常務理事、燕昇司常務理事)・監事(石村監事、三井監事)、事務局 林、岡田が参加し、理事・評議員任期満了・選任後の登記手続き遅滞経緯、今後の運用について木村理事長、森常務理事より説明されました。

新法人法により、
会議に対する委任状
による出席は認めら
れないことになって
おります
(2008年12月施行)

★円滑な会議運用の
ご協力をお願い
いたします



R8年度「赤い羽根共同募金」助成金の内定をいただきました

この度、令和8年度の助成金について「赤い羽根共同募金」の内定をいただきました。
助成金交付に伴い、募金活動の協力依頼がございました。

「赤い羽根共同募金」のご協力について

協力期間：2025年10月1日～2026年3月31日まで

啓発活動として：ホームページ

情報誌「アイバンク情報」でのPR

関係機関でのポスター掲示

パンフレット・募金箱の設置

街頭募金活動(10/1 富山駅構内にて)など

*ライオンズクラブメンバー様には、赤い羽根シールを配布させていただきます



10月1日～3月31日



EYELINK 2025 Vol.28

北陸の眼科医をつなぐ情報マガジン「EYELINK 2025 Vol.28」を入手いたしました。
摘出医の柚木達也先生、赤井亮太先生の記事が掲載されていきました。また、新人
医師紹介欄に、摘出医の片山博史先生、豊田直幹先生の記事も掲載されておられ
ました。

次回の理事会・評議員会にて配布予定です。



第9回
北陸4大学眼科合同研究会in金沢

福井大学 大嶋 秀幸 | 金沢大学 南 昂宏 | 金沢医科大学 佐々木 優 | 富山大学 赤井 亮太

新役員のご紹介

6月末で任期満了に伴う理事・評議員改正の手続きについて、理事・評議員更新手続きとして、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第194条第1項の規定・富山県アイバンク定款運用規定に基づき、評議員会・理事会を书面表決を執り行わせていただきました。

8月29日付で登記完了されました。

新役員・評議員は下記の通りになりました。皆様よろしくお願いいたします。

理事（2年任期）

木村正明（理事長）・牧 亨（副理事長）・松田憲昌（副理事長）・森 弘（常務理事）・燕昇司信夫（常務理事）
磯野敏雄・笠島 學・藤巻篤子・林 篤志・有賀玲子・高畠淳一・新田正昭・尾畑納子・宮本眞弓・齋藤 博
村上浩司・大井陽司・苗加康孝・柏谷公敏・岡畑康一郎・亀田総吉郎・濱野正治・松坂 稔・才川昌一・上野基巳
川原基宏・佐々井 忍・諏訪 淳・吉崎 剛・日野康志・酒井克之・根尾まり子・道井秀樹・竹本 毅（以上34名）

監事（4年任期）

石村正男・三井隆夫（以上2名）

評議員（4年任期）

河上眞弥・折橋賢亮・布村芳嗣・木村貴之・大山正人・石橋忠之・今井節子・港 恒成・若松茂夫・坂井博文
小林大助・辻井益雄・堀川秀樹・笹畑孝生・本田 繁・菅野寛二・金瀬 愛・横山憲一・柏原京子・稗苗清吉
加藤好進・藤川 聡・若森征雄・北林和正・石橋弘行・波岡 章・尾畑昭雄・中山貴弘・石灰功一・谷道正之
新井外弘・小西昭夫・長原好成（以上33名）

評議員選定委員（4年任期）

堀川秀樹・石村正男・福田義久・永川武文・林 圭子（以上5名）

名誉顧問

高田順一・大黒幸雄（以上2名）

相談役

中川忠昭・永森直人（以上2名）

事務局

林 圭子・岡田裕子（以上2名）

副理事長就任のご挨拶

松田憲昌(黒部LC所属)

先般、アイバンクの副理事長就任の打診を受け、先輩ライオンの教え「どんなお役もハイカイエスで受けるんだよ」…が脳裏をかすめ、深く考える間もなく快くお引き受けした次第です。

私の両親はすでに数年前に他界しておりませんが、遺影の横に並んで、二人の献眼への感謝状がそれぞれ飾られています。それを見上げるたびにあらためて、人生最後のご奉仕をやって良かったねと、語り掛けてしまうのも、献眼によって光を得られた方々が、きっと素敵な人生を送っておられることと想像するからです。思えば献眼は、多くの方がやれるチャンスを持っていると言えるのではないのでしょうか。

アイバンクのメイン事業である「献眼」という崇高な奉仕活動を、より多くの方々に実践してもらえるよう、各ライオンズクラブの皆様のご協力を仰ぎながら、努力させて頂きたいと思っております。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



アイバンク理事に就任して25年、90歳を機に辞任させていただきました。25年前、理事の任命を戴きました主な理由は1992年2月号LION誌“獅子吼”に「献眼であったこと、そして思うこと」が載った事、1999年11月に金沢市で開催された334複合地区四献シンポジウムでスピーチしたこと等があって理事の任命をされたと思います。以後25年、その間常務理事を任命され井村東司三氏(第二代目理事長・高岡古城LC)、高田 真氏(第三代目理事長・富山LC)、大黒幸雄氏(第4代目理事長・高岡伏木LC)と共に歩んできました。

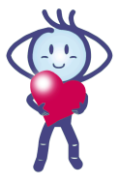
2000年代当初は、全国的に各アイバンク運動は活発で献眼登録も多く富山県も大でした。しかし近年、残念ながらLC会員も減少し登録者も低調のように思います。アイバンク推進運動はLCの伝統的なアクティビティの大きな一つであることを再認識していただき木村正明理事長共々今後の活動に期待いたします。ありがとうございました。

富山県アイバンク副理事長退任、理事退任にあたり

先般行われました富山県アイバンク役員改選にて、磯野副理事長、野村理事の退任となりました。野村謹吉氏(砺波LC所属)におかれましては14年間にわたり常務理事に携わっていただき、長きに渡りアイバンクにご尽力いただきました。本当にありがとうございました。

磯野副理事長(富山東LC所属)におかれましては、8年間にわたり副理事長に携わっていただき、会議運営・登記手続きなどにご尽力いただきました。本当にありがとうございました。

アイバンク事務局一同



アイバンク Q & A



Q1 献眼は何歳までできるの？

年齢の制限はありません。
100歳以上のかたからも献眼いただけます。

Q2 献眼できない病気ってあるの？

エイズ・B型肝炎・C型肝炎・神経系疾患
敗血症・白血病などの病気は献眼できません。

Q3 どうやって提供するの？

ご本人の意思でアイバンクに登録していただくと登録カードを発行します。ご本人が亡くなられた時点でアイバンクに連絡していただく仕組みになっています。また、登録していなくても拒否していない限り、ご家族の同意で提供できます。

Q4 どこで提供するの？

お亡くなりになられたところで提供していただきます。
病院であれば病院で。ご自宅であればご自宅まで医師が
出向きます。

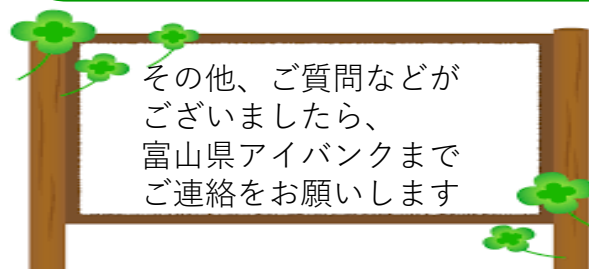
Q5 献眼の連絡ってどうするの？

もし献眼をご希望される方が亡くなってしまった時は、
できるだけ早くにご担当者の医療者やご家族の方が献
眼連絡先にお電話をしてください。

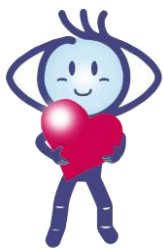
献眼連絡先：076-434-5710

*** 24時間・365日対応**

また、角膜が乾かないように、そっと瞼を閉じておい
てください。



その他、ご質問などが
ございましたら、
富山県アイバンクまで
ご連絡をお願いします



★募金箱の設置・ポスターの掲示の
ご協力をいただきました



・めがねのハラダ(富山県内全店舗)



《ご協力：めがねのハラダ掛尾店 専務取締役 原田洋平氏 代表取締役 原田隆平氏
紹介：藤巻篤子理事(眼科医)》

寄附金・賛助会費・募金のご報告

(8/1日～8/31日迄)敬称略

●寄付金

(個人) 笠島 學(高岡LC) 600,000円
屋根 慎二 5,000円
石川 恵子 5,000円

(法人)

有限会社高志(笠島典子) 600,000円

●募金

(法人)
厚生連高岡病院 売店 6,665円

ご芳志ありがとうございました

ライオンズクラブの皆さま
いつもご協力、ご支援を
ありがとうございます！

《8月の事業実績の概要》

・ 献眼登録者数	1名
年度累計	55名
・ 献眼者数	0名
年度累計	7名
・ 富山県助成金	675,000 円
・ 富山県LC奉仕銀行助成金	0 円
年度累計	1,675,000 円
・ 寄附金収入	1,210,000 円
年度累計	1,924,500 円
・ 賛助会費収入	0 円
年度累計	566,000 円
・ 募金収入	6,665 円
年度累計	65,531 円
[寄附金等収入合計]年度累計合計	4,231,031 円